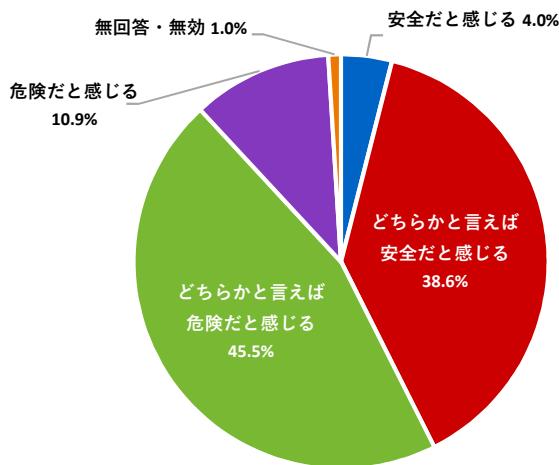


## 2 交通安全について

(土木部 道路企画課)

### ■ 問1 浜松市域における交通環境の安全性について、どのように感じているか

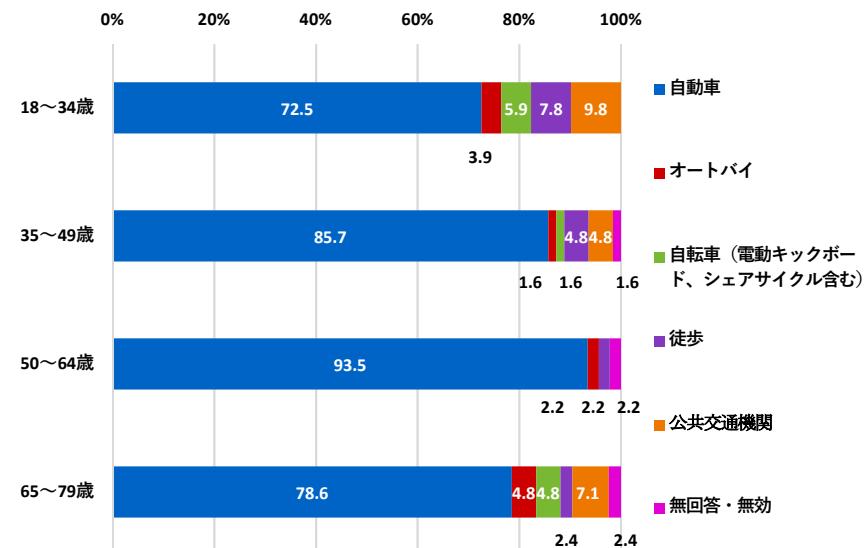
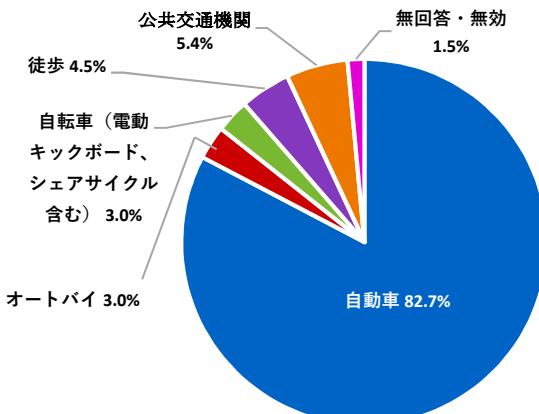
(n = 202)



- 交通環境の安全性について、「どちらかと言えば危険だと感じる」「危険だと感じる」があわせて56.4%、「安全だと感じる」「どちらかと言えば安全だと感じる」があわせて42.6%となっています。
- 世代別にみると、18～34歳、35～49歳、50～64歳では「どちらかと言えば危険だと感じる」が最も多くなっています。

### ■ 問2 最も多く利用する主な移動手段はなにか

(n = 202)

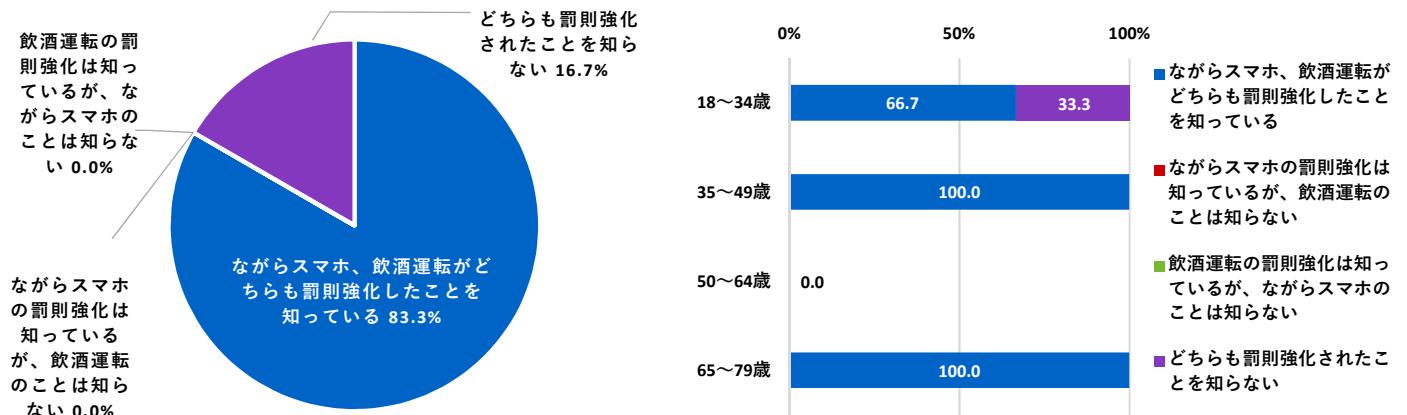


- 最も多く利用する移動手段について、「自動車」が最も多く82.7%となっています。
- 世代別にみても、全世代で「自動車」が最も多くなっています。

### ■ 問3 自転車運転中に携帯電話を使用する行為と、飲酒運転の罰則が強化されたことを知っているか

(n=6)

(問2で「自転車（電動キックボード、シェアサイクル含む）」と回答された方)

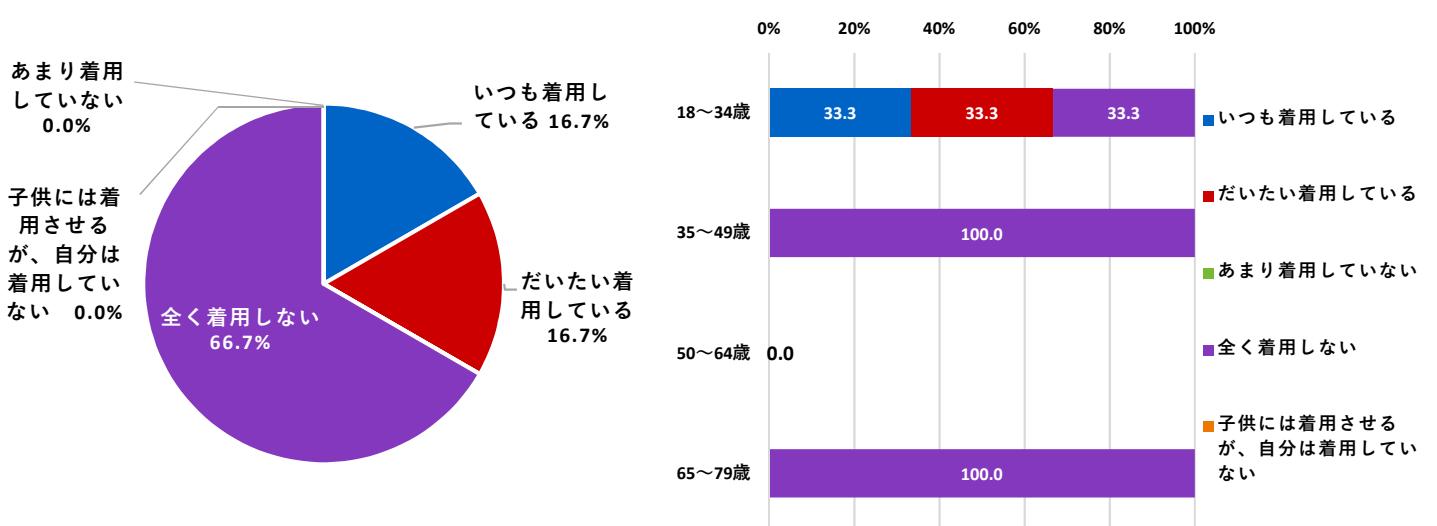


- 自転車運転中の携帯電話の使用と飲酒運転の罰則が強化されたことについて、「ながらスマホ、飲酒運転がどちらも罰則強化したことを知っている」が最も多く83.3%となっています。
- 世代別にみると、18～34歳では「どちらも罰則強化されたことを知らない」が33.3%となっています。

### ■ 問4 自転車を運転する時にヘルメットを着用しているか

(n=6)

(問2で「自転車（電動キックボード、シェアサイクル含む）」と回答された方)



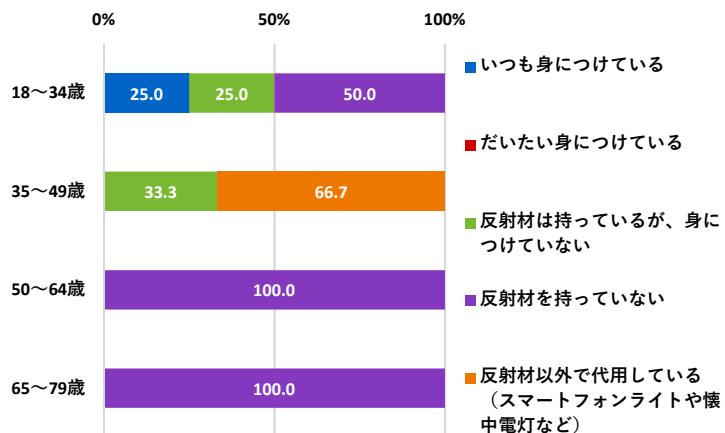
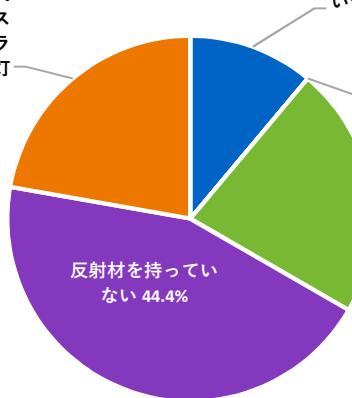
- 自転車を運転する時のヘルメット着用について、「全く着用しない」が66.7%と最も多いとなっています。
- 「だいたい着用している」「いつも着用している」があわせて33.4%となっています。

## ■ 問5 暗い時間帯に道路を歩く時、反射材を身につけているか

(n=9)

(問2で「徒歩」と回答された方)

反射材以外で代用している（スマートフォンライトや懐中電灯など）22.2%

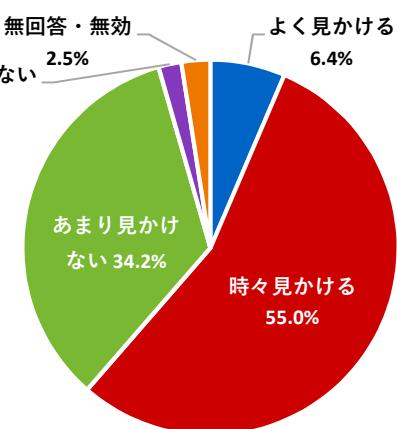


- 暗い時間帯での反射材利用について、「反射材を持っていない」が最も多く44.4%となっています。
- 世代別にみると、35～49歳では「反射材以外で代用している（スマートフォンライトや懐中電灯など）」が最多くなっています。

## ■ 問6 暗い時間帯に歩行者が反射材を身につけているのを見たことがあるか

(n=202)

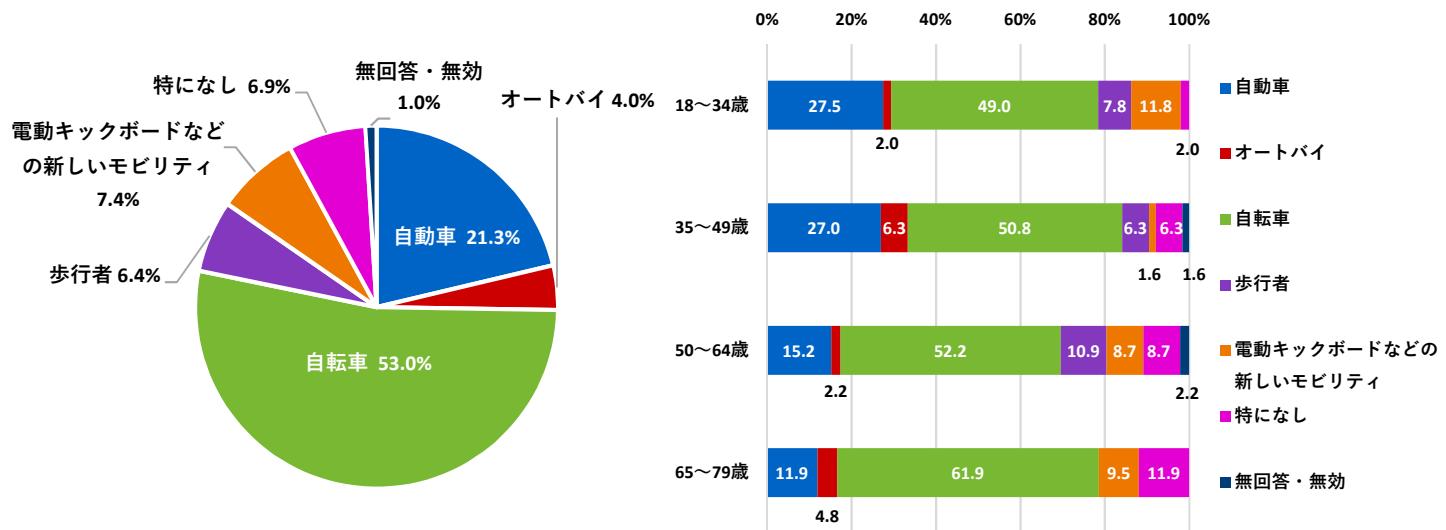
見たことがない  
2.0%



- 歩行者の反射材について、「よく見かける」「時々見かける」があわせて61.4%、「あまり見かけない」「見たことがない」があわせて36.2%となっています。

## ■ 問7 浜松市域において最もルールやマナーを守らない移動手段はどれだと思うか

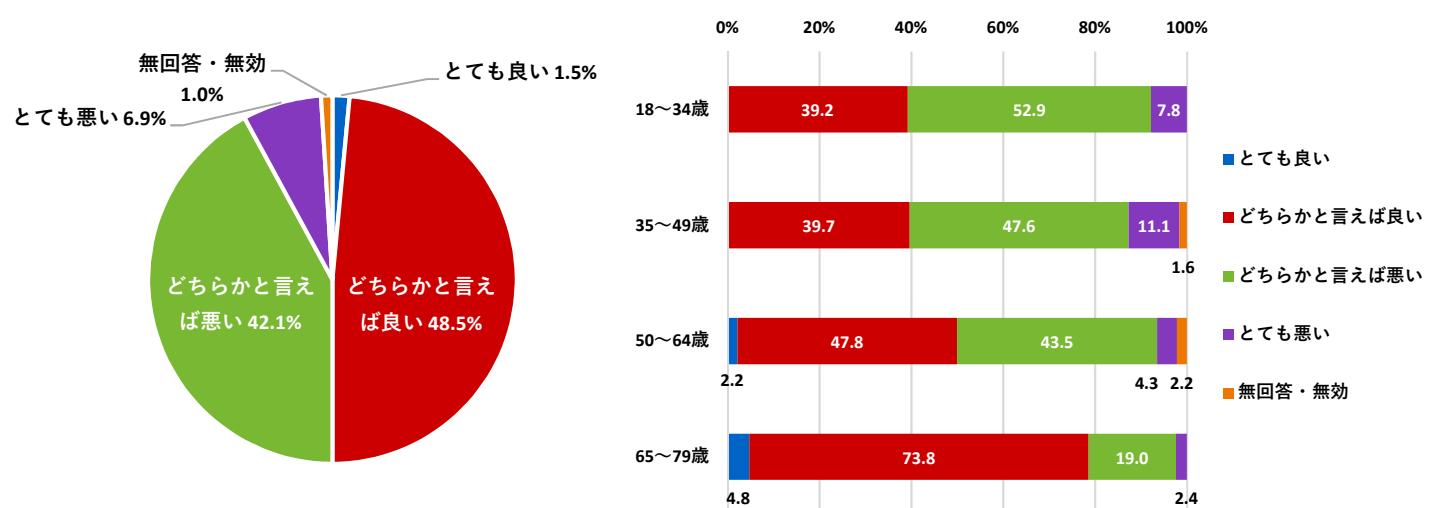
(n=202)



- ルールやマナーを守らない移動手段について、「自転車」が最も多く53.0%、次いで「自動車」が21.3%となっています。
- 世代別にみると、全世代において「自転車」が最も多くなっています。

## ■ 問8 あなた以外の方の交通マナーについて、どのように感じているか

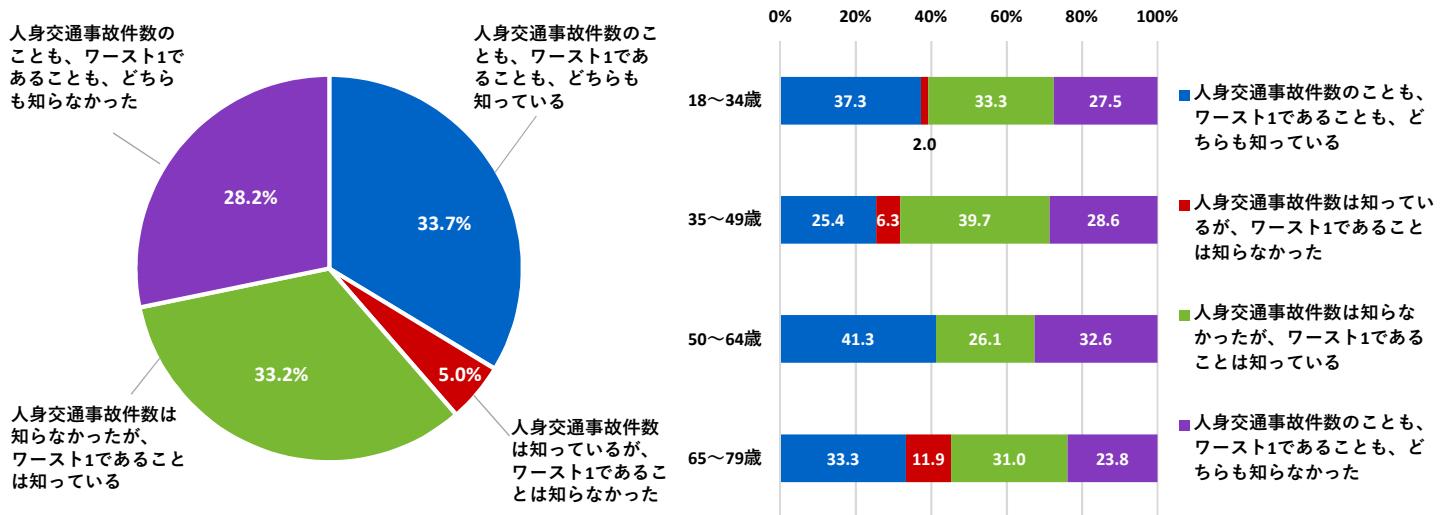
(n=202)



- 他者の交通マナーについて、「とても良い」「どちらかと言えば良い」があわせて50.0%、「どちらかと言えば悪い」「とても悪い」があわせて49.0%となっています。
- 世代別にみると、18~34歳、35~49歳では「どちらかと言えば悪い」が、50~64歳、65~79歳では「どちらかと言えば良い」が最も多くなっています。

## ■ 問9 浜松市内の人身事故発生件数を知っているか。政令指定都市の中で人身交通事故発生件数がワースト1であることを見ているか。

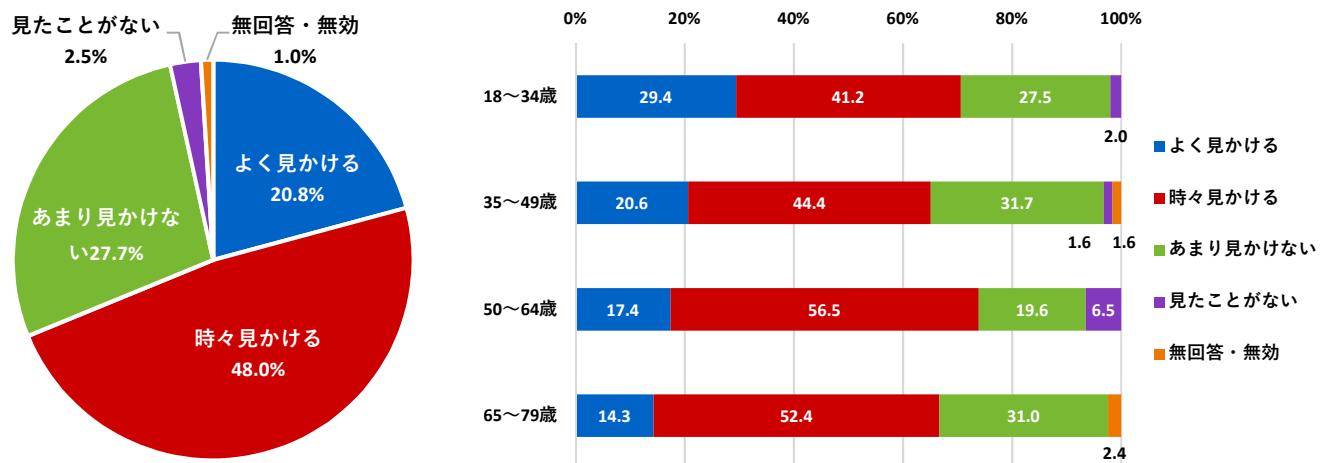
(n = 202)



- 市内の人身事故発生件数について、「人身交通事故件数のことも、ワースト1であることも、どちらも知っている」が33.7%、「人身交通事故件数は知らないが、ワースト1であることは知っている」が33.2%となっています。
- 「人身交通事故件数のことも、ワースト1であることも、どちらも知らなかった」は28.2%となっています。

## ■ 問10 一時停止や赤信号で止まらない車を市内で見かけるか

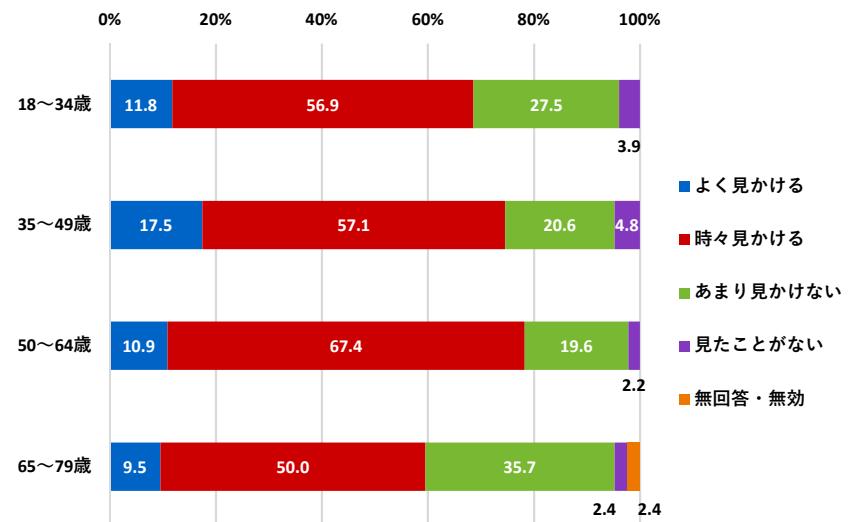
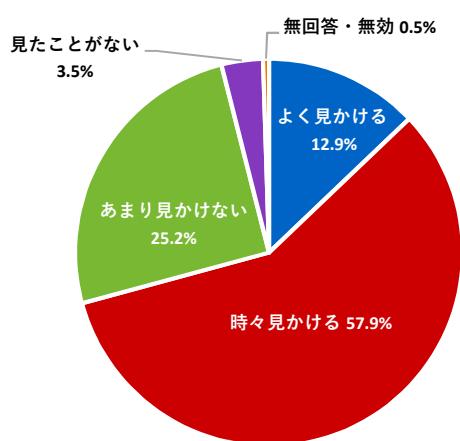
(n = 202)



- 一時停止や赤信号で止まらない車について、「よく見かける」「時々見かける」があわせて68.8%となっています。
- 世代別にみると、18～34歳では「よく見かける」が29.4%となっています。

## ■ 問11 自転車乗車中の方がヘルメットを着用しているのを市内で見かけるか

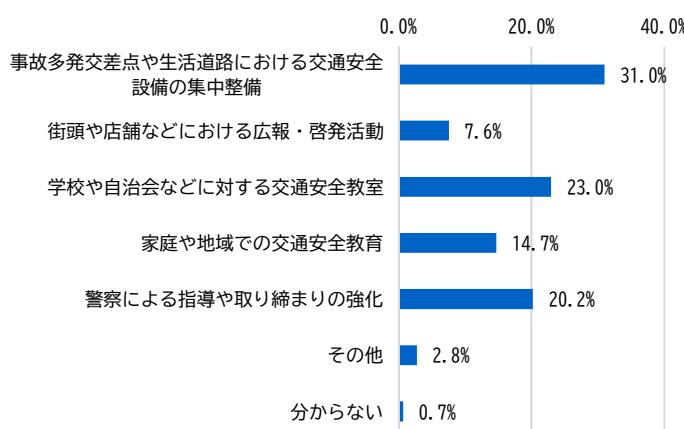
(n=202)



- 自転車乗車中のヘルメット着用について、「よく見かける」「時々見かける」があわせて70.8%、「あまり見かけない」「見たことがない」があわせて28.7%となっています。
- 世代別にみると、全世代において「時々見かける」が最多くなっています。

## ■ 問12 市民の交通安全意識を高めるために、何が必要だとと思うか

(n=202 複数回答)



	18～34歳	35～49歳	50～64歳	65～79歳
事故多発交差点や生活道路における交通安全設備の集中整備	34.6%	31.9%	34.0%	22.9%
街頭や店舗などにおける広報・啓発活動	6.5%	7.4%	8.2%	8.3%
学校や自治会などに対する交通安全教室	21.5%	20.7%	21.6%	29.2%
家庭や地域での交通安全教育	14.0%	12.6%	12.4%	20.8%
警察による指導や取り締まりの強化	18.7%	24.4%	17.5%	18.8%
その他	3.7%	1.5%	6.2%	—
分からぬ	0.9%	1.5%	—	—

- 交通安全意識の向上について、「事故多発交差点や生活道路における交通安全設備の集中整備」が最も多く31.0%、次いで「学校や自治会などに対する交通安全教室」が23.0%となっています。
- その他では「見通しの悪い箇所にカーブミラーの設置」や「交通マナーの向上」、「罰則強化」、「道路整備」などがあります。